

福島県立安達高等学校創立100周年記念式典挙行

祝 福島県立安達高等学校 創立100周年記念式典



五輪美智子実行委員長あいさつ



発行所
福島県二本松市郭内2-347
福島県立安達高等学校同窓会
電話 0243-22-0016
FAX 0243-22-6314



「新たな百年に栄えあれかし」 安達高等学校同窓会会長 五輪美智子

新たな百年へと門出した母校を祝う今年、全国の同窓生の皆様、お元気で過ごして下さい。令和6年3月1日、創立百周年という節目の歴史を見事に刻んでくれた140名の達高生が、それぞれの進路目標を達成して、堂々と卒業して行きました。また百年校が二度目の花を輝かせた4月8日には、155名の新入生が緊張した面持ちで入学式に臨み、安達高校は新たな百年に向けて力強く歩み始めました。新校旗の下で校歌が披露され、体育館が大きな拍手に包まれた時、「わが懐かしき

新たな百年へと門出した母校に栄えあれかし」と祈りました。三年間にわたる皆様のご支援の御蔭をもちまして、昨年10月28日、二本松市民会館にて、創立百周年記念式典並びに記念講演会が無事終了、祝賀会では往年の応援団長の指揮の下、校歌と凱歌を声高らかに歌い、母校「百寿」をお祝いすることができました。記念事業の要として創設された「メモリアル基金」は、各種検定試験に挑戦する達高生への支援や、部活動への補助などに有効に使われ始めましたし、百年の歴史を十年毎

にまとめて、アーカイブや百名を超す新たな書き手による青春の記録を集録した、百周年記念誌「安達百年」を発刊し、予定した全ての記念事業を終了することができました。ご協力頂きました皆様一人ひとりに、心から御礼申し上げます。誠に有り難うございました。

卒業式の朝、二本松は名残雪でした。高校生の時に教えて頂いた、万葉集挿尾を飾る大伴家持の「新しき年の初めの初春の今日降る雪のいや重け吉事」の歌を思い出し、卒業する達高生の未来に、良いことが重なりますように、心から祈りました。

記念式典

令和5年10月28日(土)二本松市民会館において、多数の来賓のご臨席のもと、生徒や同窓生562名が列席し盛大に記念式典が挙行されました。母校の発展に尽力された皆様への感謝状贈呈やメモリアル基金の贈呈のあとに、新校旗が披露されました。式典終了後、百周年に合わせて制作したスライドショー「安達高校百年の歩み」を上映し、あらためて母校の歴史と伝統を振り返り、未来へつなぐ節目となりました。

記念講演会



記念講演講師 福井トシ子氏

記念講演は、「人生100年時代によりそう」と題し、同窓生である前日本看護協会会長、現国際医療福祉大学大学院教授・副大学院長の福井トシ子氏から講演いただきました。「これからの時代、想定外の出来事が次々と起こる、今までの常識が常識になるVUCA時代に必要なスキルは、自らの頭で考える力・ポータブルスキル・OODAループ(意思決定方法)です」など多くのメッセージをいただきました。

記念祝賀会

島県立安達高等学校 創立100周年記念祝賀会



昭和49年卒の元応援団長 杉内清吉氏による校歌・凱歌

二本松御苑において、約176名が出席し盛大に開催されました。同窓生の鹿又寒太郎さんと本多裕子さんによる生演奏と母校の映像上映の余興を楽しみ、締めくくりには元応援団長の杉内清吉氏のリードにより校歌と凱歌を熱唱し、母校の発展にエールを送りました。



2度目の春を迎えた百年桜

「新役員紹介」

松本一広副会長、高村一彦監事、齋藤昇監事の退任に伴い、次の通り令和6年度新役員が選出されました。

- 副会長 引地 知子 (昭和51年卒) 再任
- 副会長 渡辺 護治 (昭和53年卒) 新任
- 副会長 鹿又いづみ (昭和56年卒) 再任
- 副会長 渡辺仁一郎 (昭和49年卒) 新任
- 監事 國岡 美和 (昭和57年卒) 新任
- 監事 渡邊 恵 (平成元年卒) 再任

出版紹介

鈴木孝雄著(昭和26年卒) 文集「思い出ぐさ」 高橋信次先生との思い出や音楽、登山、スキーのことなど、心に残る出来事をまとめた書です。



慶祝

次の方々为荣えある叙勲を受けられました。お祝い申し上げます。 ※会員の皆様の情報に基づいて掲載しております。

☆沼崎健一さん (昭和44高卒)

☆加藤和信さん (昭和37高卒)

☆瑞宝双光章 (令和6年春の叙勲)

令和6年春の叙勲 県巡查を拝命し、機動捜査隊として、誘拐や強盗などの凶悪事件の捜査に尽力されました。

令和6年春の叙勲 旧安達町議として通算4期、合併後は二本松市議として2期務め、市政進展に尽力されました。

さらに、平成28年度から4年にわたり同窓会会長として尽力された阿部重二氏が顧問に推戴されました。 新役員紹介(敬称略)

顧問 阿部 重二 (昭和39年卒) 新任

会長 五輪美智子 (昭和49年卒) 再任

副会長 佐久間清彦 (昭和47年卒) 再任

副会長 引地 知子 (昭和51年卒) 再任

副会長 渡辺 護治 (昭和53年卒) 新任

副会長 鹿又いづみ (昭和56年卒) 再任

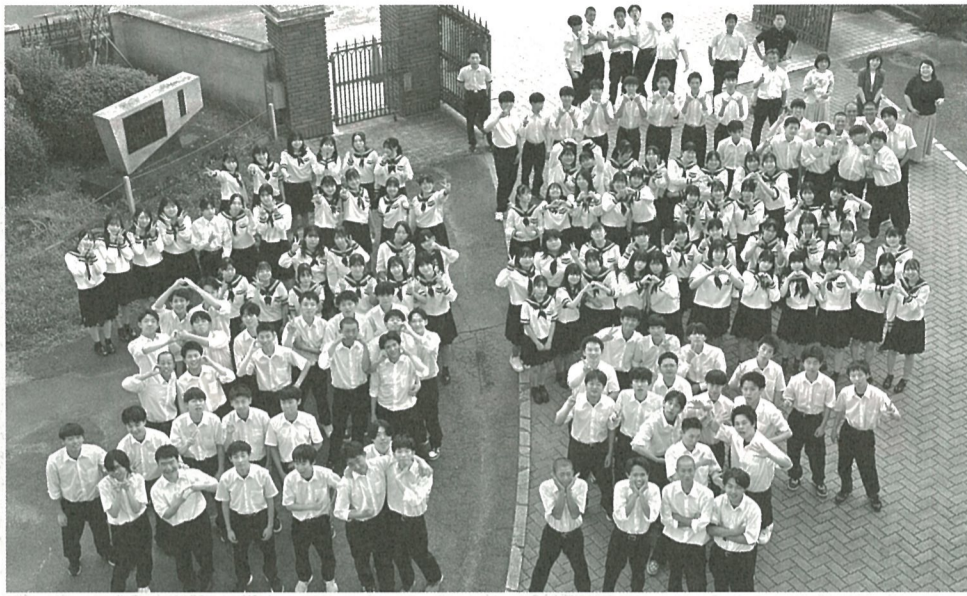
副会長 渡辺仁一郎 (昭和49年卒) 新任

監事 國岡 美和 (昭和57年卒) 新任

監事 渡邊 恵 (平成元年卒) 再任

母校だより

令和6年3月1日、創立100周年目の卒業式が挙行され、輝かしい未来に140名が旅立ちました。



令和5年度 卒業生特別賞受賞者

- 高橋信次賞**
水野谷穂華さん (2組)
- まゆみ賞**
茅場凌邦さん (1組)
高橋悠仁さん (2組)
山際ゆらさん (3組)
古川優奈さん (4組)
- 功労賞**
カヌー部
安斎志穂里さん (1組)
- 生徒会**
伊藤勇輝さん (4組)
- 善行賞**
鈴木華恋さん (2組)

令和5年度同窓会入会式挙行



創立100周年を記念し、新調された校旗とステージ演台を前に、新しく同窓生となる3年生140名の皆さんは、翌日の卒業式をひかえ晴れやかな表情でした。
五輪美智子会長と伊藤勝宏校長のあいさつの後、クラス幹事8名に卒業記念品を贈呈しました。

令和5年度 第76回卒業生 クラス幹事の皆さん

クラス	氏名
1組	伊藤 恵治
2組	高橋 悠仁
3組	鈴木 悠冬
4組	米長 愛尊
	渡邊 優夏

部活動



カヤックシングルで3位に入賞した島村金太郎さん

今年度も多くの部活動がそれぞれの目標に向かって元気に活動していましたが、カヌー部からは早くも嬉しい報告が届きました。



メダルセレモニー

5月4日から13日にかけてオーストラリアキャンベラで開催されたアジアパシフィックスプリントカップに、2年生青木悠生君と1年生島村金太郎君が代表選手として出場し、U16男子カヤックシングル200m×4リレーにおいて島村金太郎君が3位に入賞しました。代表二人の健闘を称え、更なる活躍を期待します。
同窓会では、大会に先立ち激励金を贈呈しました。

生徒会誌「まゆみ」

三月に発行された百周年記念誌「安達百年」には、生徒会誌、達高新聞・同窓会報・PTA会報からも、生徒や教職員、PTA役員、そして同窓生の文章を貴重な記録として数多く掲載しました。
50号を迎えた最新の生徒会誌「まゆみ」から、出版委員長の文章をご紹介します。

私たち出版委員会は、各担当、先生方の協力のもと「達高新聞」や生徒会誌「まゆみ」を発行することができ、自分自身も三年間出版委員として活動することができました。
「達高新聞」では、ひとりひとりが自分の仕事に責任をもってインタビューや取材を行ったこともあり、一学期終業式の時にはクラス全員が新聞に目を向けて楽しく話をしていました。また、生徒会誌

「まゆみ」では、様々な役職の人や部活動の活動報告があり、一年間の流れを振り返るきっかけになったと思います。お忙しい中、原稿を執筆して頂いた方々、本当にありがとうございました。
これからも「達高新聞」と生徒会誌「まゆみ」を楽しみにしていきましょう！
米長 愛尊
(令和6年3月卒業)

創立百周年記念事業を終えて



校長 伊藤 勝宏

安達高校は、大正十二年に福島県立安達中学校として開校以来、百年にわたり安達地区の中核校として、地域の発展に貢献する優れた人材を輩出してきました。本校の職員玄関前にある「三顧の松」は、安達中学校開校に合わせて、学校のシンボルとして植えられ、現在までの百年間、達高生の活躍を見続けてきた松の古木です。

その「三顧の松」の向かいには、まだ小ぶりですが、可憐な美しい花を付けるベニシダレザクラの若木が並び立っています。次の百年に向けての新たなシンボルとして、二年前に植樹されたものです。三春滝桜の流れをくむ桜の木で、創立百周年に合わせて生徒達から名前を募集し、「百年桜」と命名されました。この「百年桜」は、本年四月八日に開校以来百一年目に当たる入学式が挙行されましたが、その日にちょうど満開を迎えました。大変幸せなことで、

隊による演奏のすばらしさは心に残るものであり、隊員の方々によるステージ上で統一の取れた立ち居振る舞いも見事なものでした。その中で披露された「凱歌」の演奏では、百年の歴史をもつ安達高校を改めて振り返ることのできた、貴重で感動的な時間となりました。そして、記念事業の中で最も大きな

校旗の披露が行われました。百周年記念事業の集大成を飾るにふさわしい、厳かで感動的な式典になったと思っております。
また、式典終了後には記念講演会も開催されました。講師は、本校同窓生の国際医療福祉大学大学院教授で副学長、福井トシ子氏。演題は「人生百年時代によりそう」とい

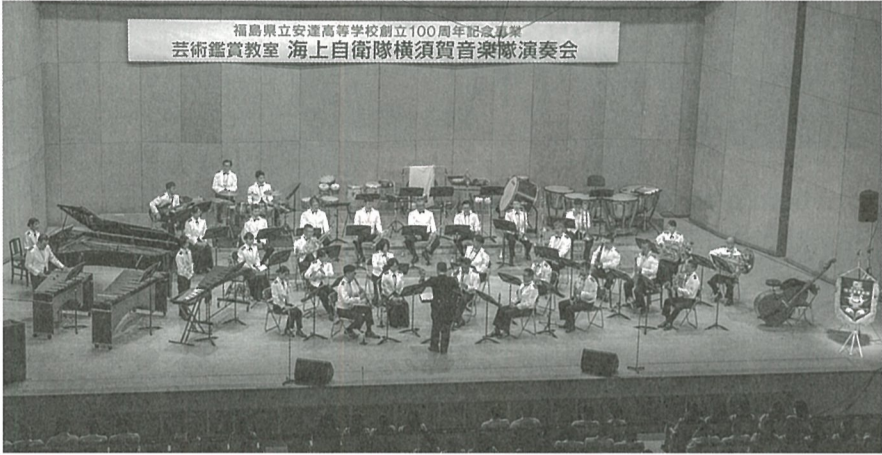


生徒会誌「まゆみ」第50号

まゆみの精神 心に残る 記念事業の数々 創立100周年記念事業

メモリアル基金運用開始

令和5年4月からメモリアル基金の運用が開始され、主にプリティッシュヒルズ語学研修や吹奏楽部・音楽部の部活動に活用されました。また、学校からは、助成金があることで、英検などの資格取得者も増えているなど有意義に活用されていると報告があったところです。*令和5年度の決算書：下段に掲載
メモリアル基金の使途については、「基金運営規定」を設け、学校・同窓会・PTAで計画案を策定し、毎年度決算後に同窓会へ報告することとしており、今後も適正な運営に努めてまいります。



福島県立安達高等学校創立100周年記念事業
芸術鑑賞教室 海上自衛隊横須賀音楽隊演奏会

校旗新調

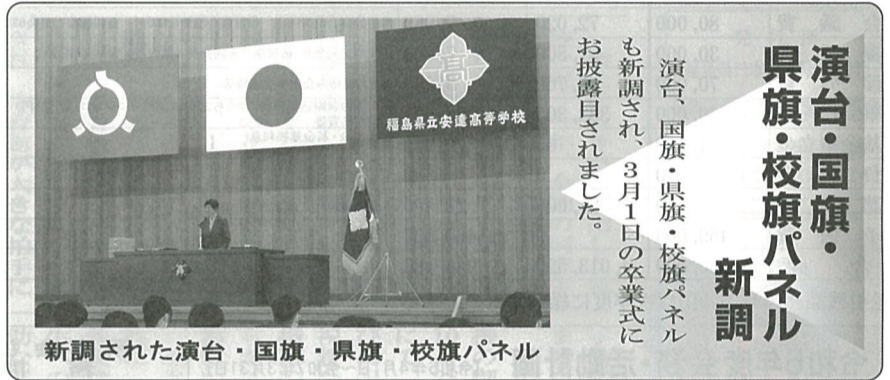
昭和31年に制定し、67年間母校のシンボルとして役目を果たした校旗を100周年に合わせて新調し、披露されました。



新調された校旗

演台・国旗・ 県旗・校旗パネル 新調

演台、国旗・県旗・校旗パネルも新調され、3月1日の卒業式にお披露目されました。



新調された演台・国旗・県旗・校旗パネル

『芸術鑑賞教室』

令和5年度の芸術鑑賞教室として、7月20日に二本松市民会館において、「海上自衛隊横須賀音楽隊演奏会」が開催され、生の素晴らしい演奏を堪能することができました。演奏会後は、楽器のパートに分かれての演奏指導も受け、心に残る演奏会となりました。

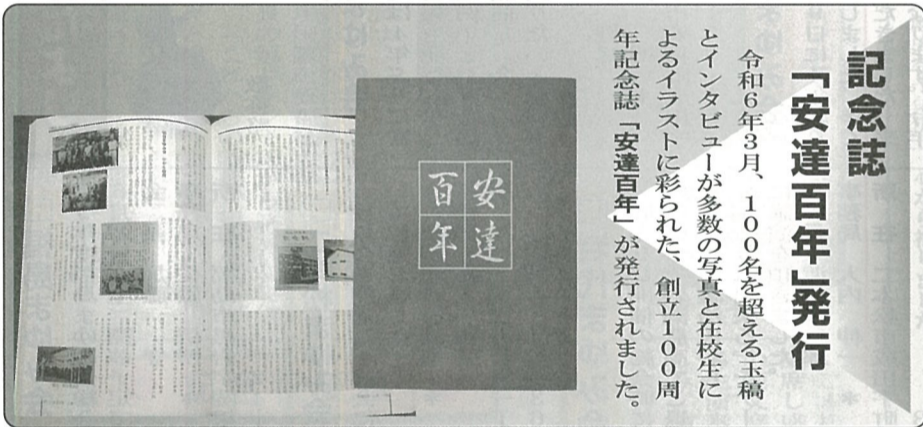


演奏指導

記念誌

「安達百年」発行

令和6年3月、100名を超える玉稿とインタビューが多数の写真と在校生によるイラストに彩られた、創立100周年記念誌「安達百年」が発行されました。



安達高校 新百年へ! 「地域の未来を創造します」

福島県立安達高等学校創立100周年記念事業会計決算書

収入 43,457,865 円
支出 43,457,865 円
残額 0 円

1 収入内訳

科目	当初予算額	補正後予算額	収入済額	増減	摘要
積立金	4,643,221	4,643,221	4,643,221	0	90周年記念事業余剰金2,643,221 PTA2,000,000 同窓会2,000,000
分担金	2,000,000	2,000,000	2,000,000	0	大玉村
補助金	500,000	500,000	500,000	0	二本松市、本宮市
負担金	2,500,000	2,500,000	2,500,000	0	
寄付金	27,219,000	33,814,000	33,799,011	▲14,989	同窓会寄付金及び企業協賛32,285,011 在校生募金1,514,000 利息、御芳志15,000
雑収入	779	779	15,633	14,854	
計	36,863,000	43,458,000	43,457,865	▲135	

2 支出内訳

科目	当初予算額	補正後予算額	支出済額	残高	摘要
総務費	6,180,000	3,850,000	3,608,575	241,425	事務用品等、趣意書送付、振込手数料 案内状送付、記念誌送料
記念式典費	6,300,000	3,115,000	2,972,786	142,214	式次第作成、表彰経費、看板、横断幕 新聞広告、式典記念品等
記念祝賀会費	1,040,000	414,000	413,884	116	会場費、看板、横断幕、演奏謝礼等 祝賀会会場送迎バス輸送費
記念事業費	19,400,000	25,673,000	25,823,886	▲150,886	メモリアル基金15,000,000 メモリアル環境整備基金5,000,000 体育館演台、校旗作成、記念樹、文化祭参加費、芸術鑑賞補助 掲示用校旗・県旗・国旗パネル、海自音楽隊演奏会諸経費
記念誌発刊費	3,318,000	3,651,000	3,608,828	42,172	記念誌作成(2,350部)資料収集経費
返還金	0	4,000,000	4,000,000	0	PTA・同窓会へ2,000,000×2
次期周年事業基金	0	2,680,000	3,029,906	▲349,906	次期周年事業基金
予備費	625,000	75,000	0	75,000	
計	36,863,000	43,458,000	43,457,865	135	

令和5年度 安達高等学校メモリアル基金決算書

収入 15,000,000 円
支出 1,260,285 円
残額 13,739,715 円

1 収入

科目	予算額	決算額	増減	摘要
メモリアル基金	15,000,000	15,000,000	0	
計	15,000,000	15,000,000	0	

2 支出

科目	当初計画額	決算額	残高	摘要
①ユネスコスクール 海外等派遣	300,000	369,380	-69,380	プリティッシュヒルズ語学研修 コミュニティ福島研修
②芸術鑑賞教室	100,000	0	100,000	100周年記念事業として実施 (記念事業費/事業費に計上 489千円支出)
③国家試験取得、 各種検定	360,000	490,905	-130,905	英検5割補助 112名 数検5割補助 35名 漢検5割補助 73名
④部活動	600,000	400,000	200,000	吹奏楽部、音楽部
⑤その他	0	0	0	
計	1,360,000	1,260,285	99,715	

*令和5年度安達高等学校メモリアル環境整備基金については、支出はありませんでした。

温かい募金をお寄せいただきありがとうございました。
高額募金者(20口以上) 熊谷サチ子 昭36高

令和六年度 定期総会開催

6月8日(土)、「二本松御苑」を会場に開催し、約80名が出席しました。



議長は、常任幹事の安斎通さん(昭和42年卒)を議長に、令和5年度会務活動報告・一般会計決算報告、令和6年度会務活動(案)・一般会計予算(案)・令和6年度役員選任、顧問の推戴について審議し、原案通り承認されました。

◆新常任幹事

高橋 国蔵さん(昭和45年) 高橋 孝志さん(昭和49年) 三本木 伸一さん(昭和54年) 高橋 清典さん(昭和57年) 服部 政子さん(昭和58年) 佐藤 克也さん(昭和59年) 松本 昌文さん(昭和59年) 大内 英克さん(昭和59年) 大内 常功さん(昭和60年) 野地 仁さん(昭和63年) 三瓶 隆之さん(昭和63年) 穂積 貴彦さん(平成17年) 原田 美保さん(平成17年) 久野 綾香さん(平成18年) 渡邊 当さん(平成21年)

令和5年度 一般会計 決算書

(自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日)

収入総額 7,345,120円 支出総額 4,013,520円 残 額 3,331,600円

Table with 5 columns: 科目, 予算額, 決算額, 増減△, 摘要. It details the financial results for the 5th fiscal year, including income from membership and activities, and expenses for operations and support.

令和6年度 一般会計 予算書

(自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日)

収入総額 6,200,000円 支出総額 6,200,000円 残 額 0円

Table with 5 columns: 科目, 本年度予算額, 前年度予算額, 増減△, 摘要. It details the budget for the 6th fiscal year, showing a balanced budget with income and expenses both at 6,200,000 yen.

差引残額 3,331,600円は次年度に繰越すものとする。

令和6年度会務・活動計画

A detailed activity plan table with columns for 年月 (Month/Year), 日程 (Date), and 会務・活動内容 (Activities). It lists various events from April to March of the following year, including general meetings, award presentations, and graduation ceremonies.

* 本部役員会は必要に応じて開催する。

A collection of vertical notices for various branches (e.g., 郡山まゆみ会, 二本松まゆみ会, 岩代まゆみ会, 福島まゆみ会, 東京まゆみ会, 本宮まゆみ会, 福島市役所まゆみ会). Each notice includes the branch name, meeting date, location, and the name of the branch president.

「ご意見等について」 (Regarding Opinions, etc.) section. It provides contact information for the editorial committee and encourages members to submit their feedback via email or post.

100周年記念誌「安達百年」頒布! (Distribution of the 100th Anniversary Commemorative Book 'Yanada Hyaku-nen'). It lists the price (5,000 yen) and provides instructions on how to request the book, including contact details for the school office.